

令和2年度 通学路危険箇所合同点検一覧表

資料3-1

No.	項番	危険箇所・要注意個所の 場所路線等	通学路の状況・危険の内容	要望内容(参考)	対策(案)	関係部署
1	桜丘1	大森字立石1503-3付近 (主要地方道多治見白川線× 市道27号線)	可茂土木事務所が30年11月13日に大森新田交 差点の交通量調査を行った結果、当該交差点 は、北側県道からの左折車が多く、交差点南側か ら市道27号線を横断する児童に危険を与えてい ると共に、交通渋滞を招いている。	交差点北東部・北西部待 場の拡幅、交差点のスクラ ンブル化	・通学路が変更可能であれば横断する児童が 減少し、危険と渋滞の減少につながる。 ・交差点北東部・北西部の待場拡幅についても 可能か検討。 ・交差点のスクランブル化は、横断者が通学時 に限定され、渋滞が増加することが予測される ため、実施が難しい。	可児警察署 可茂土木事務所 都市計画課 学校教育課
2	土田1	土田字北裏4239-13付近～字 北裏4226-4付近市道6083	通学路であるにも関わらず交通量が多くスピード を出す車があり、児童が道路を横断しようとしても 停まらない、停まった車の後ろから追い抜く等、非 常に危険な道路である。	グリーンベルト設置、横断 歩道設置、徐行標識設置	・自治会で横断歩道の両側の待機所が設置で きる用地が確保できるのであれば、横断歩道 の設置について検討。横断歩道が設置できれ ばグリーンベルトは設置可能。 ・ゾーン30、狭窄、ハンプ等の検討も必要であ るが、自治会と学校双方の考えが一致するか 確認必要。	可児警察署 土木課
3	土田2	土田字大道5652-1付近～字宿 2192-9付近(市道6068号線× 市道12号線交差点)	富春寺北側交差点は見通しが悪く横断歩道がなく 危険。該当道路は交通量が多くスピードを出す車 があり危険である。	通学路・徐行の表示設置、 白線の引き直し	T字マークを2箇所、並びに区画線の巻込みを 設置し、交差点があることの注意喚起を行う。	可児警察署 土木課
4	旭1	大森字田中2227-8付近～字宮 町2066-1付近(市道34号線× 市道27号線交差点)	道路幅員が狭く、交通量が多い。児童の通学に危 険な道路である。	グリーンベルト設置	令和2年度中にグリーンベルトの設置を予定。	土木課